

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年5月21日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年5月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【雑固体廃棄物焼却設備冷却塔B散水ポンプ(A)動作不良について】 雑固体廃棄物焼却設備冷却塔B水槽清掃後の健全性確認時に、冷却塔B散水ポンプ(A)を起動操作するも起動せず、「冷却塔B散水ポンプ(A)異常」警報発報を確認。 また、冷却塔B散水ポンプ(A)の過電流保護装置が動作していることを確認。 原因は、水槽清掃時に当該ポンプの内部清掃が未実施によるものと推定。今後、清掃予定。 なお、現在冷却塔A系が運転中であるため、支障なし。	GⅢ	5月16日